

支部だより



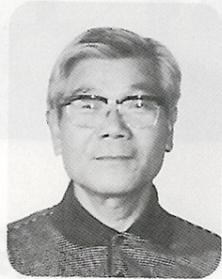
# あはら

No.34 平成15年9月1日

各務原市社会福祉協議会  
発行 蘇原北部支部

## 地域社会の責任で

支部長 坂井嘉雄



平素は各務原市社会福祉協議会蘇原北部支部の事業活動並びに運

営の各方面にわたり格別のご理解・ご協力を賜り、誠に有難く厚くお礼申し上げます。当年も五月総会で承認を頂きました活動計画に従い進めているところで

厚生労働省の発表によると、日本人の平均寿命は女性が八五・二三歳、男性が七八・三二歳となり、ともに過去最高で、女性は世界一の水準で長寿化が進んでいるそうです。これは大変よろこばしいことです。しかし一方では、夫婦二人暮しや一人暮らしの方が増えて、火事による焼死、または高齢による健康不安、老々介護による疲れからの殺人・自殺といった痛ましい現実を新聞紙上でよく拝見します。また一方では、長崎の中学生による

幼児殺人、沖縄の中学生によるリンチ殺人事件に見られるように低年齢者による凶悪犯罪が目につくのです。詳しいことは良く分からないが、長崎の中学生のように成績も良く一般に普通の子といわれている中学生の犯行である所をみると、今までのように、中学生だから、小学生だから大丈夫と安心できる世の中ではなくなってきた、何時どこで加害者になるか、被害者になるかわからない社会がここまでできてしまったのかと思うと大変恐ろしいことです。これも良くない情報が氾濫している大人社会の反映であるとおもわれるのです。また、長引く経済不況のために社会が悪くなり人と人との関係が非常に冷めてきて人々のなかに思いやりや、心配り、連帯感が薄くなってきて世の中がすさんできているからです。私たち小学生のころ学校帰りに、田の水が漏れないように畔塗りをしたばかりの畔にいたずらに石を投げて遊んでいる

と通りがかりのおじさんに叱られたものです。以前は子供がいたずらをしていると地域の大人が叱ったものです。子供はこうして地域社会に育てられたものです。今ではよその子を叱ると親が出てくる時代になってしまったが、地域社会の責任で、高齢者や子供たちを見守っていきける社会にしていきたいものです。



### 社協会員にご加入 賜り誠に有難う ございました

本年も自治会長さん、班長さん、民生委員さんを通じ、社協会員ご加入をお願いいたしましたところ、皆様から大変ご理解ご協力を賜り有り難うございました。

## 平成15年度 蘇原北部支部

\*収入の部

### ◆ 収支予算額 ◆

科	目	本年度予算
1	交付金	846,000
2	モデル支部事業助成金	0
3	メニュー事業助成金	408,920
	1) 福祉座談会	13,000
	2) 親子ふれあい映画会	16,000
	3) 支部だより発行	289,320
	4) 会費趣旨説明会	8,600
	5) 高齢者健康づくり教室	10,000
	6) ふれあいいきいきサロン	72,000
4	その他の助成金	63,000
5	繰越金	657,297
6	雑収入	20
	合計	1,975,237

\*支出の部

科	目	本年度予算
1	事務費	20,000
2	共通実施事業費	145,000
	1) 福祉教育事業費	20,000
	2) 友愛訪問事業費	75,000
	3) 支部育成事業費	50,000
3	メニュー事業助成金	566,320
	1) 福祉座談会	50,000
	2) 親子ふれあい映画会	60,000
	3) 支部だより発行	289,320
	4) 会費募集事業	60,000
	5) 高齢者健康づくり教室	35,000
	6) ふれあいいきいきサロン	72,000
4	歳末特別事業費	120,000
5	その他の事業費	590,000
	1) 啓発事業	60,000
	2) ふれあい事業	300,000
	3) 生きがいづくり事業	60,000
	4) 生活環境づくり事業	50,000
	5) 総会費	120,000
6	予備費	533,917
	合計	1,975,237

### ◆ 年間活動計画 ◆

年月	活動内容
15年4月	新役員選考 年間活動計画・予算案作成 理事会 遊々サロン開催 横断旗設置
5月	理事会 総会 遊々サロン開催
6月	理事会 遊々サロン開催
7月	遊々サロン開催 地域介護講習会 理事会 親子ふれあい映画会 会費趣旨説明会(会員募集)
8月	遊々サロン開催 小学生福祉学習会 理事会 親子ふれあい広場
9月	支部だより発行(第34号) 市民運動会共催 福祉フェスティバル参加 遊々サロン開催 友愛訪問(寝たきり老人)
10月	理事会 遊々サロン開催 県社会福祉大会参加 福祉講演会・福祉座談会
11月	遊々サロン開催 理事会 市社会福祉大会参加 歳末福祉座談会(稲田園)
12月	遊々サロン開催 役員研修 理事会 高齢者(卒寿)祝品贈呈 特別遊々サロン
16年1月	理事会 遊々サロン開催
2月	健康づくり教室 理事会 遊々サロン開催
3月	遊々サロン開催 総会 自治会長(地域代表) 支部だより発行(第35号)



サロンの皆さんと、島崎町子ども会のみなさんとの交流

### 蘇原第一小児童の サロンに参加しての感想

二年 さかい めぐみ  
わたしは、ゆうゆうサロンでキーホルダー  
をつくりました。

つくるとき、さいしょにぬのものもようと  
色をえらんだら、ポンドをつまようじにつ  
けて貝のはしにつけ、つぎに貝をくっつけ  
て、すきまとかがあるまんなかに、ほそい  
いをつけてかんせい、でももうすこした  
いへんかなとおもったのに、すこしかんた  
んだったけど、おくれてしまったからじか  
んオーバーしてしまった。こんどやるとき  
はおくれないようにしないといけないとお  
もった。  
おばあさんたちはやさしかった。わけは、

5月17日

## 平成15年度 社協蘇原北部 支部総会

市社協より荒川事務局長補佐を迎え  
開会、新年度活動計画・予算がま  
まりました。

総会終了後、市社会福祉課障害福祉  
係長浅野光俊氏より「障害者支援費制  
度」についてお話をいただきました。



## 介護予防教室 7月10日



転倒予防についてお話を聞く



転倒予防体操

かんたんにわかりやすくおしえてくれてよ  
かったし、貝がつかないときでつだってく  
れてよかったです。

三年 本村 綾香  
わたしは、ゆうゆうサロンは一回しかいっ  
たことがないけど、おとしよりの人がやさ  
しくおしえてくれてわたしはかんたんにつ  
くれました。

わたしはリースのときにいきました。で  
も、「むずかしそうだな。」と思っていたけ  
どやさしくおしえてくれました。

四年 山田 萌子  
私は、遊々サロンでおいさんとおばあ  
さんとせっけんおし花をしました。

おじいさ  
んたちはす  
つごくやさ  
しくて、分  
かりやすく  
おしえてく  
れました。  
私は、「どこ  
でこうゆう  
のおおぼえ  
てきている  
のかな？」  
と思いまし  
た。



古市場町子ども会と老人クラブの朝のラジオ体操

### 平成15年度 蘇原北部支部役員一覧

役職名	氏名	評	議	員
支 部 長	坂井 嘉雄	伊藤 信夫	遠藤 好弘	矢島 茂
副 支 部 長	清水 保生	小路 辰男	藤金 武一	島井 鮎
理 事	増田 静	飯沼 勝治	山口 仙司	須正 明
“	林 和美	河合 寿満	馬場 敏	小林 賢
“	高野 健生	広井 良弘	野原 茂	沼千 尋
“	遠藤 美好	金子 禮	藤掛 雄	脇原 正
“	花田 澄子	伊藤 篤子	西部 清美	坪内 弘
“	飯沼 栄子	鈴木 昭子	飯沼 礼子	酒井 廣
“	筋田 百合子	繁多 英智	江川 正秋	田尻 金
“	山田 八重子	小寺 美智	小池 修昭	坂井 美
監 事	清水 外治	今寺 正裕	森武 山	岡堀 秀
“	清水 亮司	伊藤 八千代	小林 和	武金 武
福 祉 推 進 員	松原 隆司	坂井 しげを	小沼 勝	川良 子
“	水野 友子	牟田 工ミ子	飯沼 川	田明 子
相 談 役	白木 征雄	高橋 美奈	上川 恵美	岩田 明
“	伊藤 一美	三輪 樫夫	今竹 則	飯沼 文
“	遠藤 孝司	乗田 秀	田中 重	飯沼 悦
				浅野 里
				高橋 美
				野 中
				水野 清
				野林 部
				堀部 昌
				安江 雄
				羽今 井
				坂井 敦
				小沼 文
				飯沼 文
				坂井 靖
				野野 雪
				中野 工
				河合 栄
				白木 力
				飯沼 正
				加藤 康
				野 淑

## 遊々サロン 毎月第二火曜日 蘇原第一小学校



貝のキーホルダー上手にできたかな

### 胸をときめかせて

今日は、ゆうゆうサロンに出席させてもらって、  
ありがとうございます。いつも楽しみにして、さあ  
今度は何をやるのかなあと、胸をときめかせていま  
す。とにかく元気で、皆さんと楽しませて頂きたい  
と思います。

お世話して下さる皆様には感謝しています。本当  
によろしくお願い申し上げます。今後共よろしくお  
元気で。

### 溶け込めたかな

昔から蘇原に住んでいたわけではないし、口ベタ  
でお話をする機会もあまりありませんでしたが、参  
加させていただき、少しは蘇原の皆さんと溶け込め  
たかなあとと思います。

外山町 松井 八重子

中央町 溝口